

週ごとの指導計画(単元指導計画) 新様式例

高等学校 令和4年度(1学年用) 教科 数学 科目 数学I

教科: 数学 科目: 数学I 単位数: 3 単位

対象学年組: 第1学年 1組~ 5組

教科担当者:

使用教科書: (高校数学I 実教出版 [7実教数I 708])

使用教材: (ステップノート数学I 新課程版)

単元の目標:

- 【知識及び技能】 不等式の解の意味・不等式の性質について理解し、1次不等式が解ける計算技能を身に付けさせる。日常の事象を数学的に捉え、問題解決に活用することができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 不等式の解の意味・不等式の性質について考察し、日常の事象などを数学的にとらえ、問題解決に活用するように1次不等式で表現ができるよう考察する力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】 数量関係を不等式で表すことのよさがわかり、具体的な事象の考察に1次不等式を活用しようと意欲的に考えようとし、問題解決の過程を振り返って評価・改善する態度を身に着ける。

単元名: (1章3節 方程式と不等式)

単元の評価規準:

【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
・数量関係を1次不等式で表すことができる。 ・不等式の解の意味や不等式の性質を理解している。 ・1次不等式や連立不等式を解くことができる。 (発問評価・課題提出・定期考査)	・不等号の性質を等号の性質と対比してとらえ、不等式の性質を基に1次不等式の解き方を考察できる。 ・日常の事象などを数学的に捉え、1次不等式を問題解決に活用することができる。 (発問評価・課題提出・定期考査)	・数量関係を不等式で表すことのよさが分かり、意欲的に考えようとしている。 ・具体的な事象の考察に1次不等式を活用しようとしている。 (授業態度・課題提出)

実施予定: 6月1週 ~ 7月1週

	具体的な指導目標	指導項目・内容	知 思 態			評価の方法	実績(実施日)					
							1組	2組	3組	4組	5組	
第1時	・不等式の解の意味・不等式の性質について理解し、1次不等式が解けるようにする。	3節 方程式と不等式 1. 1次方程式	○									
第2時		2. 不等式		○		・数量関係を1次不等式で表すことができる。 ・不等式の解の意味や不等式の性質を理解している。 (発問評価・課題提出・定期考査)						
第3時		3. 不等式の性質			○							
第4時		4. 1次不等式	○			・不等号の性質を等号の性質と対比してとらえ、不等式の性質を基に1次不等式の解き方を考察できる。 ・日常の事象などを数学的に捉え、1次不等式を問題解決に活用することができる。 (発問評価・課題提出・定期考査)						
第5時		5. 連立不等式			○							
第6時		6. 不等式の応用										
第7時												

指導案-401数学 方程式・不等式-2022年10月研修会-府中工